

風

に

吹

か

れ

て

東アジア美術に

おける

気象の表現

Representations of Weather in East Asian Art

〔前期〕5月30日(金)～6月15日(日) 〔後期〕6月17日(火)～7月6日(日)

〔休館日〕月曜日〔開館時間〕午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

〔入館料〕一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料

※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※障がい者手帳をお持ちの方とご同伴者1名2割引

老松飛鶴図(部分) 顧大中筆 清・康熙三年(一六六四) 大阪市立美術館蔵

大和文華館

—— 奈良・学園前 ——

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN NARA-GAKUENMAE

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

2025 5.30(金) - 7.6(日)



東アジア美術における 気象の表現

特別企画展

Representations of Weather in East Asian Art

The exhibition explores how constantly changing meteorological phenomena have been represented in East Asia: blowing wind, pouring rain, falling snow, floating clouds and haze, and calm sunny skies.



「揚州八怪」の一人と知られる華嵩が、
風によつて有名な故事を絵画化した作です。

秋声賦意図 華嵩筆 清・乾隆20年(1755)
大阪市立美術館蔵



大画面にゆるる蘭の姿から、
悠々自適な画家の心情が伝わります。

蘭石図屏風 与謝蕪村筆 日本・江戸時代
大和文華館蔵



風を受け、しなやかにゆるる竹。
文人趣味の真骨頂です。

双鉤竹図 金洪筆 中国・明時代
大阪市立美術館蔵



もうひとつの空気感を、
墨の変化で見事に表します。

望氣図 張路筆 中国・明時代
大和文華館蔵

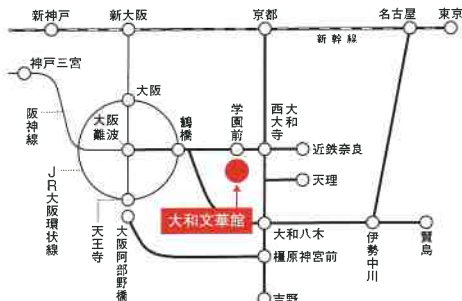


可憐に咲く花々と、突風にあふられる花々の対比に加え、
それぞれの植物や虫たちの活き活きとした描写も見どころです。

重要文化財 草虫図(双幅) 中国・元時代
京都国立博物館蔵【前期展示】

古今東西を問わず、自然界の気象の変化を表現することは、美術とくに絵画の分野において様々な形でなされてきました。東洋では、中国で発明された筆や墨の効果を使うことで、光や大気の変化、風や雨、雲といった自然現象をみごとに表しました。文人等が隠遁の理想を託し、茫洋とした雲霞のながれる深山幽谷を描いた山水画、風霜に耐える植物に、人の姿を重ねた花卉画など、描かれる文脈も様々です。
本展観では、中国、朝鮮半島、日本における絵画作品を通して、絶え間なく移り変わる気象が、東アジアにおいてどのように表現されてきたかをご覧いただけます。

- 特別講演 6月29日(日)午後2時・講堂「中国絵画と「気」」
京都大学大学院総合生存学館特定教授・京都大学名誉教授 宇佐美 文理氏 [定員]当日先着100名(予約不要)
- 日曜美術講座 6月15日(日)午後2時・講堂「東アジア美術にみる風雨の表現について」
当館学芸員 都甲 さやか [定員]当日先着100名(予約不要)
- 講座 美術の窓 6月8日(日)午後2時・講堂 連続講座「葛屋重三郎の錦絵出版」
第1回「美人画1:天明期、歌麿・清長・北斎など」当館館長 浅野秀剛 [定員]当日先着100名(予約不要)
- 列品解説 毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による
- 無料招待デー 6月17日(火)



大和文華館

奈良・学園前
THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN
NARA・GAKUENMAE

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6 FAX (0742) 49-2929
近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分 無料駐車場あり

会期中、文華苑では「ササユリ」や
「アジサイ」が見頃になります!

※詳細な開花時期は、当館HPまたは電話でご確認ください。

大和文華館ホームページ

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

TEL (0742) 45-0544 @yamatobunkakan

